

NTT Data

Global IT Innovator

参考資料

第4回AIワーキンググループ 第3回WG議事概要

2020年5月25日
NTTデータ経営研究所

第3回AIワーキンググループ

議事概要

音声認識	ケースの具体記述	<ul style="list-style-type: none">ユースケースに応じたリスクを記載する。<ul style="list-style-type: none">✓ 決済権限者でない者が決済してしまった場合については、AI契約ガイドラインを参照し記載する。相手が人であった場合との差異を際立たせて記載するとわかり易いのではないか。
スマート家電	接続システムの記載	<ul style="list-style-type: none">困みとして、以下のポイントを記載する。<ul style="list-style-type: none">✓ 接続している家電によって、誤作動の影響も変わるので、それを想像してもらえそうな資料になると望ましい。どのようなことが起こるかを踏まえ、ユーザーにコマンドの投げ方等を考えてもらえると良い。✓ 誤動作が起きた場合の「ワーストケース」の場合にどこまで悪いことが生じるかを示す必要がある。
	活用方法	<ul style="list-style-type: none">これまでとの比較をするのがわかり易いのではないか。<ul style="list-style-type: none">✓ 消費者が「何かおかしい」と気づけるものになると良い（不在時にも判断する、継続学習する等）製品の使用環境・使用方法に係る消費者の注意について、メッセージとして強く出す必要がある。
レコメン		<ul style="list-style-type: none">アプリケーションの表示の仕方によって、本来使ってはならない人が使ってしまうことがあるのではないかと、いう問題として取り上げる。（ロボアドバイザーの場合、理解不十分な消費者が投資してしまう等）自動化バイアスがある点についてハンドブックに反映できると良い。「期待した効果」について、消費者の期待が異なる場合もある。
審査	支払不能リスク	<ul style="list-style-type: none">融資審査については、融資を受けられない不安だけではなく、支払不能となるリスクについても記載する。バイアスよりも利便性向上と返済能力を先に記載する。
課題通	バランス	<ul style="list-style-type: none">「課題」を「効果を最大化する」という書き方にできないか(データ蓄積が不十分なので精度が出ない等)メリット・デメリットのバランスを取り、できれば実際の事例を踏まえたケース紹介の記載をしてもらいたい。
ID	ID連携	<ul style="list-style-type: none">セキュリティリスク(電源ON/OFF,定期的なアップデート,別アカウント,ID連携,定期的なデータ削除等)ID連携の部分で、情報銀行の原則(結婚/就職関連先に情報提供しない)を踏まえ、注意喚起する。



NTT DATA

Global IT Innovator